

国道294号白河バイパス

南湖トンネル現場見学会

を開催しました。

この取組は、子供たちに「南湖トンネル（国道294号白河バイパス）」のトンネル新設工事の現場見学会を通じ、建設業の魅力を伝えることで、興味や関心をもってもらい、将来の建設業を担う人材育成を目的としております。

今回は、白河市立白河中央中学校2年生（145名）が見学に来ていただきました。

《白河市立白河中央中学校2年生》



（記念撮影：ドローンによる空撮 ※撮影時のみマスクを外しています。）

1. 見学会内容

- 日 時：令和4年6月2日（木） 9：00～12：00
- 対象校：白河市立白河中央中学校
- 参加人数：2年生（145名） 教師等（7名） 計152名
- 見学場所：国道294号白河バイパス（白河市南湖～豊地） 南湖トンネル



2. 見学会状況



◆新型コロナウイルス感染予防対策として、マスク着用や消毒などを徹底して実施しました。

体験① 歩道部のコンクリート施工体験



●歩道部に流し込んだ生コンクリートをコテを使って平らにならす施工体験をしました。

「南湖トンネル」は、市街地にあるため、歩行者が通行する歩行空間（歩道部の幅）が広く作られています。

体験② トンネル内見学



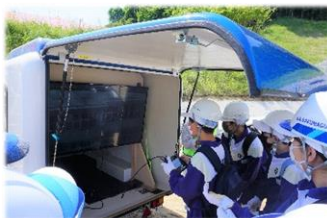
- トンネル内を歩いて見学しました。
- 電気設備等の説明を受け、工事の際に使用する高所作業車に乗り、トンネルの天井に触ることができました。

体験③ 大型重機試乗体験



- 工事現場で活躍する大型重機に試乗しました。
- 実際にエンジンをかけてアームやショベルを動かし、迫力や現場の方の運転技術のすごさを体感しました。

体験④ ドローン操作体験と記念撮影



【ドローン操作体験】



【ドローンによる記念撮影】



- 大型モニターを見ながら、上空150mのドローンの操作体験をしました。
- クラスごとの記念写真は上空に飛ばしたドローンで撮影しました。

体験⑤ 貫通石のお守りづくり

【合格祈願の石の由来】

トンネルが貫通すると暗闇の中に陽の光が差し込み道が開ける。また、トンネル工事が「苦難（山）を突破し、意思（石）を貫く」ことから、受験や大願成就のお守りとされるようになりました。



- 貫通石を熱心に選び、願い事を書いた紙と一緒にカプセルに入れ、お守りをつくりました。

体験⑥ 白河バイパス概要説明とコンクリート作成体験



【白河BP概要説明】



【コンクリート作成体験】

- 国道294号白河バイパスがどのような工程・工事で行われているのか説明。そのあと、セメントと水でコンクリートを作りました。（コンクリートが固まるまでの変化を体験してもらうために、通常より早く固まるセメントを使用しました。）

今回の現場見学会が、子どもたちに建設業の魅力を知ってもらい、興味をもってもらうきっかけになればいいね！

